



東小だより

矢巾町立矢巾東小学校

令和4年7月1日

第3号

修学旅行!

「ふるさと 岩手をみつめる」
をテーマに! ~今年も沿岸地域へ~



6月15日、16日に、修学旅行がありました。今年は、「ふるさと 岩手をみつめる」をテーマとし、第一日目は、もぐらんぴあ水族館を皮切りに、三陸鉄道列車乗車体験、北山崎展望台、龍泉洞見学と盛りだくさんでした。そして、ホテル羅賀荘に到着するとすぐにマーチング演奏を披露しました。ホテルの方々や宿泊客の方々からたくさんの拍手と賞賛の言葉をいただきました。



二日目は、昨年同様に「釜石鶴住居震災プログラム」ということで、「いのちをつなぐ未来館」や「祈りのパーク」の見学、「避難経路体験」をしました。実際に避難経路体験をしたことだけでも津波の大きさを知ることができたと思います。その後、「釜石復興スタジアム」へ移動し、釜石シーウェイブスの方々とタグラグビー体験となりました。タグラグビーの前に、ラインアウト体験やタックル体験をさせていただき、子どもたちの鋭いタックルに「北の鉄人」からも驚きの声が上がっていました。それまで疲れが見えていた子どもたちも、見違えるようにシーウェイブスの方々と交流体験を楽しんでいました。体験後は、今年もマーチングを披露しました。シーウェイブスの方々も楽しみにしていた様子で、ほとんどの方がスマホを片手に録画していました。



スタッフの方からは、毎年行われているIBC杯ラグビー招待試合のオープニングで「マーチング演奏をお願いするかもしれません。」と言われ、是非実現できればいいなと思っています。



鑑賞教室!

3年ぶりの鑑賞教室が、6月20日に行われました。劇団風の子北海道による「めっきら もっきら どおんどん」という劇の公演でした。

一緒に遊ぶ友達を探して、神社までやってきた、かんた。しゃくだからと大声でめちゃくちゃのうたを歌ってみると、ご神木の穴から奇妙な声が聞こえてきます。穴をのぞき込んでみると、ひゅうと穴に吸い込まれて……。

異世界に迷い込んだ主人公 かんたが現実世界に戻ってくるまでを演じたものでした。



チャグチャグ馬コも来校!

人権の花をいただいた環境委員会

児童引渡訓練!

非常災害時を想定し、安全かつ確実に児童を保護者に引き渡す訓練を行いました。改善を行い、スムーズに引渡しができるように努めていきたいと思っています。



ちょっと 得だねえ

子どもを悪くする方法 ①子どもの前で近所の人に挨拶をしないという方法 ②家のみんなが働いているのに、遊んでいても平気でいられるような子にする(お手伝いをさせない) ③子どもの前で友達、近所の人、先生の悪口を言うこと(野口 晃男 著「校長室の窓」より)

|